

療養病床轉換意向等調査結果

(概要)

項目

- ① 調査結果概要
【前回(令和2年4月)と今回(令和3年4月)の比較】
- ② 介護医療院の開設状況
- ③ 地域医療構想との関係

① 調査結果概要

【前回(令和2年4月)と今回(令和3年4月)の比較】

■ 開設許可病床数

	医療療養	医療療養					介護療養	計
		療養1,2 20:1	経過措置 25:1	回復期 リハ	地域包括 ケア	その他		
R2	8,657床	6,316床	13床	1,896床	379床	53床	457床	9,114床
R3	8,475床	6,103床	13床	1,954床	387床	18床	293床	8,768床
増減	-182床	-213床	0床	58床	8床	-35床	-164床	-346床

■ 転換意向先

転換意向先		医療保険		介護保険		その他		計
		療養1,2 20:1	回復期・ 地域包括	介護 医療院	介護老人 保健施設	その他	未定	
R2		5,930床	2,327床	284床	0床	146床	427床	9,114床
	医療療養	5,914床	2,327床	0床	0床	146床	270床	8,657床
	介護療養	16床	0床	284床	0床	0床	157床	457床
R3		5,672床	2,389床	261床	0床	127床	319床	8,768床
	医療療養	5,599床	2,389床	41床	0床	127床	319床	8,475床
	介護療養	73床	0床	220床	0床	0床	0床	293床
増減		-258床	62床	-23床	0床	-19床	-108床	-346床
	医療療養	-315床	62床	41床	0床	-19床	49床	-182床
	介護療養	57床	0床	-64床	0床	0床	-157床	-164床

<調査結果のポイント>

1 許可病床数について

- ・「療養1,2」に加え、設置期限（2023年度末）のある「介護療養」が減少。
許可病床数は全体で346床減少（医療療養病床 ▲182床、介護療養病床 ▲164床）

⇒ 主な要因

医療療養：回復期及び介護医療院への転換、廃止

介護療養：介護医療院への転換

- ・転換状況は、圏域によって差が見られる。

2 転換先意向について

- ・「未定」の病床数が減少（R2:427床 ⇒ R3:319床）
- ・「介護医療院」への転換意向は、医療療養病床からの転換意向は増加したが、介護療養病床からの転換意向は介護医療院への転換が進んだため、減少している。

② 介護医療院の開設状況

- ・ 本県では令和3年6月現在、21施設2,127床が開設している。
- ・ 転換元は、介護療養病床1,174床、医療療養病床560床、介護療養型老人保健施設（転換老健）393床となっている。

所在市町	名称	人員基準	開設年月日	転換元	療養床数
浜松市	介護医療院 有玉病院	I型	H30.6.1	介護療養病床	58床
浜松市	介護医療院 西山ナーシング	I型	H30.8.1	介護療養病床	164床
浜松市	湖東ケアセンター	I型	H30.9.1	介護療養型老人保健施設 (転換老健)	60床
浜松市	天竜すずかけ病院・介護医療院	II型	H30.10.1	医療療養病床	55床
函南町	介護医療院 伊豆平和病院	II型	H30.11.1	介護療養病床 医療療養病床	60床
浜松市	介護医療院 浜北さくら台	I型	H30.11.1	介護療養病床	54床
袋井市	介護医療院 袋井みづかわ病院	I型	H31.2.1	介護療養病床 医療療養病床	101床
浜松市	介護医療院 有玉病院	I型	H31.4.1	医療療養病床	55床
浜松市	和恵会ケアセンター	II型	H31.4.1	介護療養型老人保健施設 (転換老健)	80床
御殿場市	神山復生病院 介護医療院	II型	H31.4.1	医療療養病床	40床
焼津市	駿河西病院 介護医療院	I型	R元.6.1	医療療養病床	50床
掛川市	掛川東病院 介護医療院	I型	R元.6.1	医療療養病床	50床
静岡市	静岡広野病院 介護医療院	I型	R元.10.1	介護療養病床	198床
裾野市	東名裾野病院 介護医療院	I型	R2.4.1	医療療養病床	48床
御殿場市	富士山麓病院 介護医療院	II型	R2.4.1	介護療養病床 医療療養病床	158床
磐田市	白梅豊岡病院 介護医療院	I型	R2.4.1	介護療養病床	50床
掛川市	掛川北病院 介護医療院	I型	R2.4.1	介護療養病床	100床
浜松市	湖東病院 介護医療院	I型	R2.4.1	介護療養病床	169床
浜松市	西山病院 介護医療院	I型	R2.4.1	介護療養病床	113床
浜松市	和恵会ケアセンター	I型	R2.4.1	介護療養型老人保健施設 (転換老健)	100床
湖西市	浜名病院 介護医療院	I型	R2.8.1	介護療養病床	44床
伊豆市	伊豆慶友病院 介護医療院	I型	R2.8.1	医療療養病床及び介護療養型老人保健施設 (転換老健)	104床
伊豆市	伊豆赤十字介護医療院	I型	R3.5.1	介護療養型老人保健施設 (転換老健)	96床
静岡市	静岡瀬名病院 介護医療院	I型	R3.6.1	介護療養病床	120床
計	21施設				2,127床

(I型:介護療養病床相当、II型:老健施設相当以上)

【参考】全国の介護医療院の開設状況

■ 介護医療院の施設数（上位5都道府県）

（単位：施設）

区分		R2			R3
		9/30 時点	12/31 時点	3/31 時点	6/30 時点
全国計		539	562	572	601
1	福岡道	34	38	39	41
2	北海道	27	31	31	32
	熊本県	30	32	32	32
3	高知県	27	27	29	29
4	鹿児島県	24	24	24	25

■ 介護医療院の療養床数（上位5都道府県）

（単位：床）

区分		R2			R3
		9/30 時点	12/31 時点	3/31 時点	6/30 時点
全国計		33,820	35,005	35,442	37,071
1	福岡県	2,185	2,390	2,486	2,594
2	京都府	2,280	2,340	2,340	2,340
3	静岡県	1,854	1,854	1,854	2,127
4	北海道	1,544	1,748	1,748	1,764
5	山口県	1,685	1,685	1,685	1,735

③ 地域医療構想との関係

- ・ 地域医療構想において、介護医療院は「在宅医療等」の区分となる。
- ・ このため、療養病床が介護医療院へ転換すると、「慢性期」の病床数は減少し、「在宅医療等」は増加する。

<介護医療院等への転換に伴う病床数のイメージ>

高度急性期		高度急性期
急性期		急性期
回復期		回復期
慢性期		慢性期
医療療養25対1 介護療養 等	転換	介護医療院 等 1

⇒ 慢性期機能及び在宅医療等の検討において、療養病床を有する医療機関の転換意向が重要となる。

<介護医療院への転換について>

- ・ 医療療養病床及び介護療養病床、転換老健から介護医療院への転換は、介護保険事業支援計画の「総量規制」は基本的に生じない。
(一般病床からの転換は、「総量規制」の対象となる。)
 - ・ このため、まずは医療療養病床及び介護療養病床が、介護医療院への転換候補として想定されている。
 - ・ 今年度調査における「介護医療院」への転換意向は261床。
また、転換意向「未定」の病床数は319床。
(設置期限のある「医療療養25：1」「介護療養病床」は概ね転換済)
- ⇒ 地域医療構想の推進、在宅医療等の充実に向けて、療養病床の転換意向を今後も継続的に確認していく。